2019 年 12 月吉日

会員の皆様へ

一般社団法人埼玉県作業療法士会
会　長　宇田　英幸
学術部　押野　修司

研修会テーマ	作業に根ざした実践(ＯＢＰ)と 多職種連携のための信念対立解明アプローチ・
開催月日	2020 年 2 月 8 日（土）
開催時間	9:30-15:00
時間備考	9:00 受付開始，12:00-13:00 昼食，15:00 終了予定
会場	埼玉県県民健康センター　（浦和駅から徒歩 15 分） さいたま市浦和区仲町 3-5-1 TEL.048-824-4801
研修概要	Occupation Based Practice(ＯＢＰ)は、作業に根ざした実践の略語であり、作業療法のルーツでもあるとされています。また、円滑な多職種連携のために信念対立解明アプローチが有効とされています。今回の研修では上記の内容を京極真先生に講義して頂きます。
内容・講師	講師：京極　真先生　（吉備国際大学 教授）
参加費	県士会員：3000 円　非県士会員：6000 円
申込方法	下記のＱＲコードの申し込みフォームから登録して下さい **https://business.form-mailer.jp/fms/bf9d5aca114166**
定員	100 名
生涯教育ポイント	２ポイント
その他	作業に根ざした実践は、身障分野・精神分野・小児分野などの垣根はなく、どの分野で働いている方でも勉強となる考え方です。また、様々な場面で多職種連携が求められますが、その際には信念対立解明アプローチはとても有効です。多くの作業療法士に知って頂きたい内容ですので、ご参加をお待ちしております。
問い合わせ	一般社団法人埼玉県作業療法士会 学術部　押野修司 e-mail：ot_gakujutubu@yahoo.co.jp